



南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し **ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成**

み → 自ら学ぶ生徒

な → 仲間と学び合う生徒

み → 認め合い支え合う生徒

が → がんばり努力する生徒

お → 己を大切にできる生徒

か → 体と心を鍛える生徒

令和2年度 第14号

令和2年12月25日

秦野市立南が丘中学校

★家の方と一緒に読んでください

令和3年2021
新しい年に向けて

学びを深めた2学期を振り返る

2学期の振り返りと締めくくりの終業式で各学年委員長さんが「代表のことば」を述べてくれました。限られた環境の学校生活の中で、前向きにたくましく成長している生徒たちの姿はとても頼もしく感じられました。これまで支えていただいた保護者、地域の皆様に感謝いたします。

1年；〇〇〇〇さん

「2学期を振り返って」1学期の振り返りをしたときには、1学期の活動として、あまり活動することはできませんでした。しかし、2学期は、1学期より活動することができたと思います。仕方ないことですが、定期テストは定期的にやってくるのですが、楽しみにしている行事は次々と中止になり行うことができません。コロナ禍の今、つらいこと、悲しいことが続いています。しかし、必ず夜は明けるのです。僕はそう信じています。そして、学年の仲間、学校の仲間の色々な思いは永遠であり、不滅であることを心に深くきざみながら3学期、学年末に向かっていきたいと思っています。やれないことを悔やむよりも僕は猪突猛進を胸に残りの時間、学協の仲間達と共に動いていきたいと思っています。



1年生掲示物



総合学習発表



私の宝物

2年；〇〇〇〇さん

今年ももうすぐ終わりですが、コロナウイルスはまだ収束せず、未だに制限された日々が続いています。しかし、2学期は思っていたより活気があり、明るい雰囲気です。日常生活を送れました。昼休みには、畑でブロッコリーと大根の栽培が始まりました。野菜を育てるという珍しい体験で皆も顔が生き生きしていたと思います。さらにボールの開放も始まりました。昼休みの遊び方のバリエーションが増え、皆日々の中で楽しみ方を見つけていました。部活の大会も少しずつ開催され始め、それに向けて励んでいる人も多く見られました。そして総合での調べ学習もありました。各々が決めた課題に対しまとめ発表していました。1年生の時の発表の反省を生かして、



2年生掲示物



みんなの声から、そして みんなの協力で

より良い発表をするために頑張っていました。新しい発表もあり、良い経験になりました。



2年生の3学期は高校進学に向けて重要になるので2学期は2年生にとってとても大事な時期だったといえます。中間、期末テストとも9教科だったので戸惑った人もいたけれど、自分の立てた目標に向けて計画をつくりやっていました。2学期にはあったはずの翔丘祭体育の部、文化の部などのイベントがなくなってしまい残念ですが充実した2学期だったと僕は思います。少しずつですが元の日常に戻っていているのを感じます。このまま元の日常に近づけるように3学期も頑張っていきたいと思います。



ちょっとした心遣い

3年:0000さん

私達3年生は1学期に何もできなかった分を取り戻そうと学年協議委員や翔丘祭文化・体育の各委員長、ブロック長を中心に生徒一人ひとりがどうしたら中学校生活がいよいよ深いものになるかを考え、各クラスのダンス発表会やレクを行うことができました。ダンス発表会では、翔丘祭と同じようなダンスを行い、短い期間の中で昼休みや休み時間を使って練習し、レベルの高いものを作ることができました。レクはバレーボールや借り物競争ならぬ借り「人」競争を行うなどをし、クラスの団結力が高まったと思います。しかし、0000はまだ満足できていません。3年生諸君、正直、ダンスとレクだけで、無くなってしまった修学旅行と翔丘祭を取り戻せたと思いますか？私は貴重な青春の1年が消えたことがとても悔しい。だから3学



期は2学期よりも充実した中学校生活を過ごし卒業式で「コロナがあっても全然中学校楽しかったな。」と思えるような残り少ない中学校生活を全力で過ごしていきたいです。



3年生の頑張りが丘中を明るくリードしていました。感謝！



3年生掲示物

学校長から

今年4月の始業式で、2年生はあと2年後、3年生は1年後の中学校生活卒業の日どんな自分に成長していきたいか、理想の自分を想像してみてください。1年生には入学式で、南が丘中学校では「ありがとう笑顔のあふれる学校」を目指しています。そのためには皆さん一人ひとりが主体的に自ら学び、仲間と学び合うことが大切です。とお話ししました。臨時休業や分散登校を経て、新しい生活様式での学校生活。今までとは違う環境だからこそ気付いた支えてくれる家族や仲間、見守っていただいている地域の方たちの大切さやありがたさ。社会全体のために貢献してくださっている方たちの存在の偉大さ。困難な状況だからこそみんなで知恵を出し合い工夫し、支え合うことの心強さ。みなさんは「自分で考える力」「継続する力」をコツコツと蓄え、今まで以上に多くのことを深く学び、理想の自分へとたくましく成長しています。大切な人を思いやることのできる行動をみなさんが心がけて生活していることに感謝したいと思います。明日からの冬休み、令和2年の自分の成長を振り返り、新たな気持ちで新年・令和3年を迎えてください。ここで私からの提案です。新年を迎えた時に、自分の気持ちをプラスに切り替えてくれるキーワードを考えてみてください。この1年間のキーワード、できるだけシンプルで分かりやすい言葉。1年間、ふと、行き詰った時に思い出すことのできるキーワードを考えてみてください。1月6日の始業式にみなさんがステキなキーワードも持って元気に集まりましょう。



この学校だよりは、カラー版で秦野市立南が丘中学校HPにアップしてあります。ご覧ください。